

第47号

発行日
2016. 12. 22

Super Highway

スーパーハイウェイ

JR東労組バス関東本部

発行責任者：遠山 真一郎
編集責任者：荒井 雄太
東京都渋谷区代々木2-2-6
JR 新宿ビル 13F
Tel 03-3375-5045 (NTT)

第1回「バス沖縄平和研修・沖縄バス労働組合との連帯」開催

JRバス東北・関東本部は12月19日～21日、初めてとなるバス沖縄平和研修をおこない、未来のJR東労組運動を担う若い組合員中心に39名の組合員が参加しました。オスプレイの墜落、辺野古埋立て訴訟の最高裁判決、高江ヘリパッド建設を条件に進められた米軍北部訓練場返還式典など、沖縄は集中する基地によって今も戦争は終わっていない環境下にあります。

1日目は「沖縄戦の歴史」を学ぶために「ひめゆりの塔」「平和記念館」「糸数壕」「健児の塔」を訪れ、戦争の悲惨さを実感するとともに犠牲者へ黙祷を捧げました。2日目は「沖縄の現実と未来」を考えることをテーマに、高江ヘリパッドや辺野古基地での抗議行動をおこないました。

そして米軍ヘリ墜落現場となった沖縄国際大学において元ジャーナリストの屋良氏と安全保障について意見交換を行い、「真の安全保障は軍事（ハード）ではなく、外交に人との交流・物流を加えたソフトパワーが重要である」こと、また沖縄コンベンションビューロ平良会長の講演では「沖縄の経済発展の阻害要因は基地である」ことを具体的に学びました。

最終日の総括会議では研修で学んだことを出し合い、参加者自らが最先頭で職場や地域とともに沖縄の未来と世界の平和を創りだしていくことを確認しました。

強行建設の高江ヘリパッドで抗議行動



瀬嵩の浜から辺野古基地抗議行動



沖縄国際大学から普天間基地を見学



屋良朝博さんと「安全保障」について意見交換



平良朝敬さん講演「沖縄観光の力」



ひめゆりの塔で犠牲者に献花し平和を希求



三線で平和の歌を弾き語りして
頂いた運転手の知名さん



沖縄バス労働組合との連帯で真の平和を創り出すぞ！ 平和カイド 仲本さん 喜屋武委員長 佐久川書記長